

『よしおとよしこの
週替りコラム
サンプル号』

よしおと
よしこ

1. 『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（2011年1月11日（火）創刊）

【サンプル号の目次】

1、創刊のご挨拶

〜〜『よしおとよしこの週替りコラム』を緊急創刊するに至った経緯のご説明〜〜

2、で、『よしおとよしこの週替りコラム』の正体とは一体なんぞや？

〜〜神秘のベールに包まれた『よしおとよしこの週替りコラム』を無理矢理素っ裸にひんむき、その赤裸々の姿を惜しみなく本邦初公開〜〜

1、創刊のご挨拶

〜〜『よしおとよしこの週替りコラム』を緊急創刊するに至った経緯のご説明〜〜

...まだ言いたくない。

2、で、『よしおとよしこの週替りコラム』の正体とは一体なんぞや？

〜〜神秘のベールに包まれた『よしおとよしこの週替りコラム』を無理矢理素っ裸にひんむき、その赤裸々の姿を惜しみなく本邦初公開〜〜

今、持ち合わせがないので、とりあえず『よしおとよしこの週替りコラム 第1回』の第1稿を生贄に差し出します。

どうか寛大なお心で、これで堪忍しておくれやす。

どうせ別に何だっていいんだろ、丸裸なら。フンだ！

あ、その前に『よしおとよしこの週替りコラム』用のよしおとよしこ氏のプロフィールをお先にどうぞ。

【『よしおとよしこの週替りコラム』用のよしおとよしこ氏のプロフィール】

「いちいち説明するのが面倒臭いので、便宜的にコラムと呼んでいるが、別に全然コラムなんかじゃねえし。間違ってもエッセイなんてクソみてえな代物じゃねえからな。

というような発言の数々から、カレの人柄などをそっと忍んでくださいませ。

でも、その心意気や、よし！ 右、よし！ 左、よし！ よしおとよしこ、よしよし！

ああ、言いたかっただけさ、無性にな」

【『よしおとよしこの週替りコラム 第1回』の第1稿】

●今回の週替わりコラムのタイトル

『お面の告白』

●今回の週替わりコラムの説明

昨日、知り合いの小林くんにこう言われました。

「お面をかぶれば何でも言える！」。

だからってわけではないですが、市井の人々にお面（アンパンマン、ドラエモン、ホテル嬢等）をかぶって頂き、素顔のままでは絶対に言えない、青臭いこと、恥ずかしいこと、ホントはずっと自慢したくてしょうがなかった「長生きの秘訣は3日に1回のレイプ。見事、齢100になれましたとさ」などなどの、今まで他人にしたことのない告白を思い切ってぶちまけて頂くコラムです。

●今回の週替わりコラムの本文

□今回のお面告白人：林哲司（33歳）、職業：フリーター。

□写真：セーラームーンのお面をかぶった林さん。

□本文：

表参道を我が物顔で歩こうとするも、見事失敗している痛々しい小男を発見。

すぐさま彼に駆け寄り、「お兄さん、こういうの好き者でしょ？」とブサイクな顔の前に、セーラームーンのお面をちらつかせる。

すったもんだのあげく、醜い顔にかわいらしいお面をかぶることを快諾してくれた林さん。

聞くところによると、林さんは中2の秋に肩を脱臼したことがあるとのこと。

素顔の林さんにこれ以外、とりたてて喧伝することはないみたいなので、とっととお面をかぶって頂いた。

——どうですか？ お面をかぶると、こう、何か、腹の底あたりから、力が沸いてきませんか？
このお面、なんか臭いですよ。

——あ、すいません。さっきまで白豚系アメリカ人がかぶっていたので。

道理で。で、どうすればいいんですか？

——いや、だから、さっき言った通り、日頃言いたくても言えないことを、お面越しにべらべらしゃべっちゃってください、はい、どうぞ！

急にそんなこと言われても…。

—そういうヤル気のない態度が一番困るんですよ、サンプル号や第1回に。アンタみたいのんべんだらりんと33年も生きてきたクズでも、レイプや殺人の1つや、2つくらいはしてるでしょ。何かないんですか、赤裸々告白は？

…。

—じゃあ、もうオナニーにまつわる告白でいいよ。

…では、僕が初めてオナニーしたときの話をします。あれは中2の秋のことでした。僕、田舎に住んでいたんで…。

—あのさあ、林さんが田舎者かどうかなんて、どうでもいいんですよ。一目見れば分かるし。読者の期待する核心の濡れ場からいきなり話して！

……近くの裏山に野犬がいっぱい住みついていて、ある日、僕はそこで野犬のオスとメスが交流と言いますか、エッチと言いますか…。

—あのねえ、お面かぶって照れてもしょうがないでしょ。見た目以上にバカかアンタは、いい年こいて、東京のド真ん中でいまだきセーラームーンのお面かぶって、このド変態が！

……激しく交尾している犬のツガイを見ていたら、つつい勃起してきちゃいまして、テヘッ。いや～、若さってスゴイですよ。

で、たまたまその場に居合わせた人間が僕だけだったので、チャックを開けて、いきり勃ったイチモツをつまみ出して、シコシコしたんです。

イヤー、ホント気持ちよかった～。もうそれからやみつき。もう一度言います、やみつき！『犬の交尾を見ながら裏山でするオナニー』って命名して、ヒマを見つけては裏山で交尾している犬を探して、もうオナニー三昧。

交尾してないと、「いい若いもんが、今からそんなんでもどうする」とけしかけたり。だから当時は交尾のキューピットなんて呼ばれてましたよ、野犬たちから。

ホラ、犬って早漏じゃないですか、でもそれに輪をかけて当時の僕も早漏だったんで、いつも競争ですよ、競争。どっちが先にイクかの死闘ですよ、もうコレは。

僕にもプライドがあるので、犬コロ如きなんかには絶対負けられません。

確か、死闘の戦績は2349勝3907敗って感じでしたね。

でも、負けたのはほとんど利き腕の肩をシコシコのし過ぎで、脱臼しているときですけどね。家に帰れば、当時の克明な記録をつけたノートがありますが、うち来ます？ あ、来ない？ そうですか、残念です。

そう言えば当時、黒くて長くてブツとい雑種のオスがいましたね、そいつのラテンノリの腰振りがたまらなく好きだったなあ。

確か「アミーゴ」って名前を付けて、ホントいいライバルでしたよ。アミーゴが射精するときに「クーン」って、切なげに吠えるところがこれまた、あっ！ …イっちゃった。

—ね、ほら、俺が言った通り、すごいでしょ、お面効果って。うんうん。

というわけで、この後も地方の由々しき野犬問題についてベラベラと熱く語って、もうどうにもとまらなくなった林さん。

「このお面貰ってもいいですか？ タダで」

林さんのそんな最後の言葉が印象的でした。

「いるかそんな汚ねえ、お面！」ということで、3000円で叩き売り！

きっと林さんはこの先、セーラームーンのお面をかぶって、突然満員電車の中で演説したりする波乱万丈な人生を送ることになるでしょう。

お疑いの皆さん、本当にお面さえかぶれば、誰だって人に言えない過去を告白できるんです。

近いうちに、お面を片手にならずや、あなたの前にも現れます。

だもんで、あらかじめ告白すべきことを、余裕を持って実行しておいてくださいね！

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

*『よしおとよしこの週替りコラム』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ〜イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ〜イ、お前の母ちゃん、出ベソ〜。

*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

〜よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引（1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで）。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうな。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パブー』の各種電子書籍だけ！
ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の傑作や大名作が読めるのは「パブー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね〜。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

*『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

〜よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ!』の各種メルマガだけ! 後は『パプー』の各種電子書籍とか他多数!
めでたしめでたし。

ほらね? 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ?

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ!』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは?」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ!

*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声(極々一部を抜粋)は、

●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』(毎週日曜発行。各回0円)の最新号にてどうぞ!

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

毎週火曜発行！『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』

<http://p.booklog.jp/book/17618>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

発行所：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/17618>

ブックログのパー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/17618>